

令和3年度 瑞穂区政運営方針取り組み結果

将来像Ⅰ みりよくと活力のあふれるまち

【方針1 瑞穂区ブランドを活かしたまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
瑞穂区が魅力的なまちだと思ふ人の割合	91.6% (令和元年度)	90.0% (令和3年度)	95%
週1日以上運動・スポーツ※をする人の割合	70.1% (令和元年度)	69.5% (令和3年度)	75%

※ 運動・スポーツ：ウォーキング(散歩、一駅歩きなど)や階段昇降等を含む

< 施策1 桜を活かしたまちづくりを進めます >

取組名	サクラのまち瑞穂づくり		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	桜をテーマにした取り組みを実施することにより、区民や区外の方へ瑞穂区の桜の魅力を感じていただくとともに、桜に対する誇りや愛着(シビックプライド)を高めます。			
取組概要	SNSなどを活用してサクラの開花情報などを提供するとともに、「瑞穂のさくら写真展」による区の魅力のPRや、「さくらスイーツマップ」などによる瑞穂区ブランドの発信を行います。			
令和3年度 目標	桜を魅力・自慢と思ふ人の割合	目標値	実績値	
		75%	72.0%	
実施内容	<p>【瑞穂のさくら写真展】 5月20日～23日に名古屋市博物館で開催しました。(111点受付、335人来場)また、6月にはメイカーズピアにて区外展示を行いました。</p> <p>【さくらスイーツマップ】 桜を通じて区の魅力を発信するため、区内にあるスイーツを取り扱う店舗(掲載店舗数:16店)及び桜にちなんだスイーツを紹介する「瑞穂区さくらスイーツマップ」を区ウェブサイトに掲載しました。(マップは名古屋女子大学短期大学部の学生に作成いただきました。)</p>			

取組名	山崎川のライトアップ		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)	地域力推進室	
目的	地域のみなさまがライトアップされた夜桜の風景を楽しみ、山崎川に愛着を持っていただけるようにします。また、瑞穂区の魅力である山崎川の桜を他の地域にも発信します。			
取組概要	桜の名所として全国的にも有名な「山崎川」の夜桜を楽しんでいただけるよう、見頃である3月下旬～4月上旬の夜間に、かなえ橋から鼎小橋までの区間(約120m)においてライトアップを行います。			
令和3年度 目標	ライトアップの実施	目標値	実績値	
		実施	中止 (新型コロナの影響)	
実施内容	新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。			

取組名	いっしょに楽しもう！さくら🌸スポーツフェスタ		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	民生子ども課・福祉課	
目的	第20回アジア競技大会に向け地域一体となって機運を盛り上げるとともに、区民自慢の桜や瑞穂公園を活かして誰もが気軽に楽しく参加することができるイベントを実施し、地域に対する誇りや愛着(シビックプライド)を高めます。			
取組概要	子どもから高齢者、障害のある方・ない方、国籍に関わらず誰もが参加することができるスポーツイベントを桜の開花時期に開催します。また、区の魅力を瑞穂区ブランドとして発信します。			
令和3年度 目標	参加者の満足度	目標値	実績値	
		90%	—	
実施内容	雨天により中止			

＜ 施策2 スポーツを活かしたまちづくりを進めます ＞

取組名	瑞穂区ジョギングパトロール		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	第20回アジア競技大会に向けた機運醸成を図るとともに、地域の安心・安全の向上とスポーツ推進をめざします。			
取組概要	日頃のジョギング、ウォーキングやペットの散歩などの機会にビブスや缶バッジを身に付けて地域のパトロールを行っていただく参加者を募集します。 また、PR動画を活用して、この事業の周知を図ります。			
令和3年度 目標	安心して暮らせる地域と思う人の割合 ジョギングパトロールの認知度	目標値	実績値	
		90%	87.3%	
		19%	12.5%	

実施内容	ウォーキングイベントなどにおいて参加者の募集を行うとともに、広報なごや4月号の区トップ面にて紹介・募集をしました。
------	---

＜ 施策3 区の資源を活かしたまちづくりを進めます ＞

取組名	発見、瑞穂のものチカラ！		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	民生子ども課	
目的	ものづくり産業の役割を伝えるとともに、未来を担う人材の育成につなげるため、区内企業と連携し、ものづくりを学び、視野を広げる機会を提供します。			
取組概要	区内にある企業の協力を得て、子どもたちが企業を訪問し、ものづくりを見て、知って、体験できるイベントを実施します。 また、年齢の異なる子どもたちとの交流の促進にもつなげます。			
令和3年度 目標	瑞穂区の魅力(ものづくり)を知ることができた人の割合	目標値	実績値	
		85%	90.6%	
実施内容	下記の日程で企業を訪問し、イベントを開催しました。 8月10日 訪問先:ブラザー工業株式会社(紙以外の物への印刷体験) 8月18日 訪問先:フジパングループ本社株式会社(パンの仕組みを学ぶ体験) 8月25日 訪問先:日本ガイシ株式会社(セラミックス製品を製造する工場の見学) (対象:小学5年生～中学3年生まで。参加人数合計:32名)			

取組名	市立大学との連携による魅力発信事業		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	市立大学と連携したイベントの実施を通じて、地元で高度な教育の場があることを身近に感じ、市内有数の文教区である瑞穂区への誇りや愛着(シビックプライド)を高めます。			
取組概要	市立大学と連携して、小中学生を対象に実験などの体験や施設見学ができる企画を実施します。			
令和3年度 目標	市立大学を身近に感じ、瑞穂区の魅力を知ることができた人の割合	目標値	実績値	
		80%	89.2%	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・10月17日に、「薬学教室」～あなたも科捜研の一員になれる?!～を開催し、ルミノール反応液の作成や、指紋の検出を通して、実際の科学捜査について体験しました。(対象:小学5年生～中学3年生まで。参加人数合計:28名) ・8月30日に予定していた「知って楽しむ!夏のおもしろ科学実験教室!」は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。 			

取組名	地域の魅力に親しむ事業		区分	新規
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	区民が自慢に思うものや地域の魅力を取り上げ、親しみ、身近に感じることで、区民一人ひとりが瑞穂区ブランドとして発信し、地域に対する誇りや愛着(シビックプライド)を高めます。			
取組概要	区民自慢の瑞穂公園をテーマに、トップスポーツチーム「名古屋グランパス」の協力を得て、建て替え前の瑞穂公園陸上競技場のグラウンドや芝に親しむことができる企画を実施します。			
令和3年度 目標	参加者の満足度	目標値	実績値	
		90%	98.2%	
実施内容	5月3日にパロマ瑞穂スタジアムにて、午前中は名古屋グランパスのマスコットキャラクターのグランパスくんと一緒にサッカーを楽しむイベントを、午後はパロマ瑞穂スタジアムのグラウンドを開放し、普段は立ち入ることが出来ない芝生と触れ合うイベントを開催しました。また、株式会社パロマ及び愛知みずほ大学瑞穂高等学校美術部のご協力のもと、巨大フラッグを作成し、スタジアムの思い出について参加者に寄せ書きいただきました。			

取組名	岐阜県瑞穂市との交流		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	魅力の情報発信等			
取組概要	瑞穂市との間で各種イベント等の機会をとらえて魅力の情報発信等を行います。			
令和3年度 目標	岐阜県瑞穂市との交流の実施	目標値	実績値	
		実施	中止 (新型コロナウイルスの影響)	
実施内容	新型コロナウイルス感染症の影響により、区民まつりを始めとした各種イベント等が中止となったため、魅力の情報発信は行えませんでした。			

取組名	名古屋市立大学・越原学園・瀬木学園との連携		区分	継続
担当課	企画経理室	関係部署(所)	総務課・地域力推進室・民生子ども課・福祉課・保健センター	
目的	大学等のそれぞれの特色を活かし、連携・協力して事業を推進することで、さらに住みよい、魅力ある瑞穂区をめざします。			
取組概要	<p>連携協定を結んでいる区内の大学等の特色を活かし、まちづくりや子育て支援、福祉、健康等の様々な分野において連携して取り組みます。</p> <p>《連携協力協定の締結状況》</p> <p>平成28年6月15日 名古屋市立大学</p> <p>平成29年6月28日 学校法人越原学園</p> <p>平成30年6月27日 学校法人瀬木学園</p>			

令和3年度 目標	連携事業の実施	目標値	実績値
		実施	実施
実施内容	連携協力協定を締結した大学等と協力し、まちづくりや子育て支援、健康増進などの分野で、それぞれの特色を活かした企画を実施しました。		

取組名	なごや学講座		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	歴史や文化、産業、自然などの様々な視点から、名古屋をより深く知り、市や区の魅力を再発見できるようにします。			
取組概要	市や区の魅力や特徴、地域の特色を活かしたまちづくりに関する〈なごや学〉の講座を開催します。			
令和3年度 目標	年1講座以上	目標値	実績値	
		実施	2講座	
実施内容	市や区の魅力について理解を深め、関心を高めるために、「刀剣と名古屋」、「知って守ろう！山崎川の魅力～豊かな自然と歴史～」講座を開催しました。			

将来像Ⅱ ずっと笑顔が生まれるまち

【方針2 地域でのふれあいや交流を深めるまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
町内会・自治会の加入率	79.8% (平成30年度推計加入率)	78.0% (令和2年度推計加入率)	82%
地域活動※に参加している区民の割合	36.1% (令和元年度)	26.0% (令和3年度)	40%

※ 地域活動：町内会・自治会、学区連絡協議会、女性会、子ども会、老人クラブ、PTAなどが行っている活動や見守り活動、福祉活動、清掃活動などの地域におけるボランティア活動

＜ 施策4 地域コミュニティの活性化につとめます ＞

取組名	町内会・自治会活動への加入促進の支援		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	地域における人々のつながりの確保をします。			
取組概要	区役所に町内会・自治会加入ポストを設置、リーフレットなどによる広報、地域活動の課題等について話し合うコミュニティ交流会等を実施します。			
令和3年度 目標	町内会・自治会加入率	目標値	実績値	
		82%	78.0% (令和2年度推計加入率)	
実施内容	広報なごやでの広報や転入者向けにチラシを配布するとともに、区役所1階情報コーナーに町内会・自治会に取り次ぐための加入ポストを設置しました。また、スマートフォン等でより手軽に申請ができるよう、3月からは電子申請システムでの町内会・自治会への取次ぎ受付も開始しました。			

取組名	みずほ生涯学習センターまつり		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	生涯学習センターを利用して学習活動を展開している自主学習グループの成果発表と交流の場を設け、区民同士の交流やふれあいを進めます。			
取組概要	自主学習グループの学習成果の発表や、地域住民のみなさまの交流の場として「みずほ生涯学習センターまつり」を開催します。また、幅広い年齢層の方に来場してもらえるよう、企画内容を充実させ、広報活動を行います。			
令和3年度 目標	みずほ生涯学習センターまつりの開催	目標値	実績値	
		実施	縮小開催 (新型コロナの影響)	
実施内容	新型コロナウイルス感染症の影響により、センターで活動されている自主学習グループの絵画や写真などの作品展示のみの開催となりました。			

取組名	福祉ボランティア活動の推進		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	ボランティア活動をしたいという区民と、ボランティアに手伝ってほしいという区民を結び付けるとともに、様々なボランティアについての相談に応じることによりボランティア活動の推進を図ります。			
取組概要	区社会福祉協議会ボランティアセンターで、ボランティア活動に関する相談、コーディネート等を推進します。また、中・高校生向けサマーボランティア体験講座、ボランティア入門講座、初級手話講座、小・中学生向けボランティア体験講座などを開催します。			

令和3年度 目標	区社会福祉協議会ボランティアセンター 個人ボランティア登録数	目標値	実績値
		60人	38人
実施内容	ボランティア活動に関する相談やコーディネートその他、手話入門講座、ボランティア入門講座、企画・手づくりボランティアの養成を行いました。		

取組名	ヤングサポーターみずほの活動の支援		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	保健センター・環境事業所・土木事務所・消防署・上下水道局瑞穂営業所・交通局野並営業所・交通局桜通線運転区	
目的	区内7校の高校生が、交通安全・生活安全市民運動や青少年の健全育成運動などの地域活動に参加することにより、地域コミュニティを活性化します。			
取組概要	区内7校の高校生に「まちづくりシミュレーションゲーム」などで行政のまちづくり事業や地域の課題を考えてもらうことにより、地域活動に関心を持ってもらい、実際に地域住民の方と一緒に交通安全・生活安全市民運動や青少年の健全育成運動などの地域活動に参加します。			
令和3年度 目標	地域活動への参加回数	目標値	実績値	
		年4回	1回(新型コロナの影響)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動への参加として、1月15日に瑞穂文化小劇場で開催された、「MIZUHO SCHOOL FESTIVAL」の会場運営業務に参加しました。 ・1月13日には意見交換会を行うとともに、名古屋市立大学のご協力のもと、SDGsを通して地域社会、まちづくり、将来の名古屋市について考えるきっかけとしてもらうため、「名古屋観光まちづくりワークショップ」を実施しました。 			

取組名	外国人区民とのコミュニティ形成支援		区分	新規
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	地域に住む日本人と外国人とが互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、その構成員として共に生きていくことができるコミュニティの形成に向けて支援を行います。			
取組概要	外国の生活習慣・社会制度や他地域の先進的な取り組み事例等について区民の理解を深めるための講演等を実施します。			
令和3年度 目標	講演等の実施	目標値	実績値	
		1回開催	1回開催	
実施内容	1月30日に瑞穂区役所5階会議室及びオンライン配信(YouTube)にて「外国人区民とのコミュニティ形成支援事業」と題し、海外にルーツのある市民の方によるパネルディスカッションを開催しました。(会場参加者:3名、オンライン視聴者(ライブ):約70名、アーカイブ配信再生回数:約760回)			

＜ 施策5 協働や交流を通じたふれあいのあるまちづくりを進めます ＞

取組名	瑞穂区民まつり 2021		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	区内各公所等	
目的	区民のふれあいや交流、コミュニティの醸成を図るとともに、地域への愛着を高め、心の豊かさやぬくもりが感じられる活力のあるまちをめざして実施します。			
取組概要	夏の風物詩として大盆踊り大会をはじめ、区の特徴を活かした区民まつりをパロマ瑞穂レクリエーション広場等で開催します。			
令和3年度 目標	参加者の満足度	目標値	実績値	
		概ね 100%	—	
実施内容	新型コロナウイルス感染症の影響により中止			

取組名	瑞穂区民まつりサテライト会場での おばけやしきの実施		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	地域の人とのふれあいや、ボランティア活動の体験を通して、地域づくりを体験できる機会となるようにします。また、区民まつり参加者の満足度の一層の充実をめざします。			
取組概要	講座「おばけやしきをつくろう」の受講者である子どもたちが、学習支援スタッフと協力して企画や準備を行い、学習成果発表の場として区民まつりサテライト会場(瑞穂生涯学習センター)でおばけやしきを開催します。			
令和3年度 目標	年1回	目標値	実績値	
		実施	中止 (新型コロナの影響)	
実施内容	新型コロナウイルス感染症の影響により中止			

取組名	自主学習グループへの支援		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	区の生涯学習の拠点として、生涯学習の振興を図るとともに、区民の交流と地域活動の発展を図ります。			
取組概要	生涯学習センターで活動する自主学習グループがいきいきと活動できるよう、メンバーの募集や育成、活動の成果を発揮する機会の設定などの活動支援を行います。また、自主学習グループの活動成果を主催事業や自主学習グループ開設講座において活用します。			

令和3年度 目標	年10講座・教室	目標値	実績値
		実施	14講座・事業
実施内容	生涯学習センターの講座や事業の講師として、日頃の活動や学習の成果を発表・還元する機会を提供しました。		

取組名	音楽による地域のにぎわいづくり事業		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	地域の身近なところを会場としたコンサートを開催し、地域住民・学校・企業などの交流の機会とにぎわいを創出します。			
取組概要	学校や企業等と連携を図り、気軽に親しめるコンサートを開催します。			
令和3年度 目標	コンサートの開催	目標値	実績値	
		1回	1回	
実施内容	1月13日に瑞穂文化小劇場にてハープとチェロによる名曲コンサートを開催しました。(参加者:108名)			

取組名	なごや学マイスター講座		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	学習の成果を地域に還元する「マイスター」として活動する人材を育成します。			
取組概要	生涯学習センターを中心に活動している「さくらスイーツマイスター」「みずほ史跡マイスター」「レトロな瑞穂マイスター」「さくらマイスター」と協働して、市や区の魅力を発信する人材を育成するための講座を開催します。			
令和3年度 目標	年1講座以上	目標値	実績値	
		実施	1講座	
実施内容	「さくらスイーツマイスター」の養成講座として、「さくらスイーツで伝えよう、瑞穂区のよさ～さくらスイーツマイスターとして活躍しませんか～」を開催しました。			

将来像Ⅲ ほのぼのと安心して安全に暮らせるまち

【方針3 災害に強いまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
災害に強いまちづくりができていると思う区民の割合	55.9% (令和元年度)	59.5% (令和3年度)	60%
地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の割合	9.1% (令和元年度)	27.3% (令和3年度)	100%

< 施策6 自助(家庭)、共助(地域)、公助の力を高めた災害に強いまちづくりを進めます >

取組名	ぼうさいカフェ		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	気軽に楽しみながら防災について学べる場を提供することで、家庭における自助力や地域での防災力の強化につなげます。			
取組概要	子どもとその保護者を対象に、気軽に楽しみながら防災について学ぶことができるよう、防災に関するわかりやすい講演や体験型ワークショップを内容とした「ぼうさいカフェ」を実施します。			
令和3年度 目標	参加者の防災に関心を持った方の割合	目標値	実績値	
		100%	100%	
実施内容	3月12日に、ガラス飛散防止フィルムの貼り方や簡易パック式トイレの使い方の体験等を内容とした「ぼうさいカフェ」を実施しました。(参加者28名)			

取組名	各家庭の防災力向上に向けた取り組み		区分	継続
担当課	消防署	関係部署(所)	区役所	
目的	巨大地震に備え、各家庭の自助力をより高め、防災力の向上を支援します。			
取組概要	対象学区内の各家庭を消防職員等が戸別訪問し、家具転倒防止等の防災対策について実施状況を確認するとともに、防災対策意識を高めるため防災用品を無料配布します。			
令和3年度 目標	2学区選定し実施予定	目標値	実績値	
		2学区実施	2学区実施	
実施内容	堀田・高田学区(約7,000世帯)を対象に、戸別訪問を実施しました。			

取組名	防災に係る自助力、共助力の促進		区分	継続
担当課	消防署	関係部署(所)		
目的	巨大地震に備え、地域の実情に応じた実効性のある自主防災組織を育成するとともに、各家庭における防災意識の向上を図ります。			
取組概要	自主防災訓練や各種地域行事の際に、「家庭の防災力チェック票」を活用し、各家庭の防災対応力の現状を知ってもらい課題等のフィードバックを行います。また、「防災診断書」を活用し、各自主防災組織の防災上の課題等をフィードバックすることで、地域の災害対応力の向上を図ります。			
令和3年度 目標	①「家庭の防災力チェック票」を用いた普及啓発の回数 ②「防災診断書」を用いて自主防災訓練の提案及び支援した自主防災会の数	目標値	実績値	
		①75回 ②50自主防災会	①8回(新型コロナの影響) ②124自主防災会	
実施内容	「家庭の防災力チェック表」を活用し、各家庭における防災啓発を推進するとともに、「防災診断書」を活用し、自主防災会毎に地域の実情に即した自主防災訓練を提案しました。			

取組名	指定避難所運営リーダーの養成		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	平常時の指定避難所運営訓練の企画実施及び発災時の円滑な避難所運営を担う指定避難所運営リーダーを養成します。			
取組概要	発災時に地域のみなさまで円滑に指定避難所を運営していただけるよう、指定避難所開設・運営訓練や、指定避難所における新型コロナウイルス感染症対策等を内容とした指定避難所運営リーダー研修を実施します。			
令和3年度 目標	受講者の指定避難所運営に対する理解が高まった方の割合	目標値	実績値	
		100%	94.7%	
実施内容	全3回の研修の中で、参加者21名を対象に、クロスロードやHUG訓練、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた指定避難所開設・運営訓練等を実施しました。			

取組名	指定緊急避難場所及び指定避難所の開設状況の発信		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	災害時に、指定緊急避難場所及び指定避難所の開設状況を住民がリアルタイムに把握できるようにします。			

取組概要	災害時に、どこの指定緊急避難場所及び指定避難所が開設されているかわかるようにツイッターで開設状況を発信し、開設されていない避難施設に避難する場合は、区役所に連絡をするように合わせて発信します。		
令和3年度 目標	指定緊急避難場所及び指定避難所の開設 状況の発信率	目標値	実績値
		100%	—
実施内容	令和3年度については、指定緊急避難場所及び指定避難所を開設することがなかったため、ツイッターで開設状況を発信する機会がありませんでした。		

取組名	地区防災カルテを活用した防災活動の推進		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)	消防署	
目的	地区防災カルテを活用した話し合いを行い、必要な防災活動への取り組みを進め、地域防災力の向上を図ります。			
取組概要	地形や災害リスクなどの地域特性や、地域における防災活動状況などを整理した「地区防災カルテ」を活用した話し合いを学区で行い、必要な防災活動(地域避難行動計画、指定避難所開設・運営訓練、自主防災訓練、助け合いの仕組みづくり等)に取り組みます。			
令和3年度 目標	地区防災カルテを活用した防災活動に取り 組んでいる学区数	目標値	実績値	
		3学区(累計)	3学区(累計)	
実施内容	令和3年度から地区防災カルテを活用した防災活動の取り組みを開始した学区については、避難行動マップの作成や学区内の災害リスクの説明、地下式給水栓の開設訓練等を実施しました。			

取組名	災害応急対策図上訓練の実施		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)	各公所(署)	
目的	名古屋市災害対策本部瑞穂区本部及び各区隊並びに瑞穂警察署の連携を強化し、災害対応力の向上を図ります。			
取組概要	名古屋市災害対策本部瑞穂区本部及び各区隊(消防隊、土木隊、環境隊、水道隊)並びに瑞穂警察署が同じ想定のもとで災害応急対策図上訓練を実施します。			
令和3年度 目標	訓練の結果、区本部にかかる抽出された課 題を改善する事項数	目標値	実績値	
		1事項以上	3事項	

実施内容	災害時の各公所(署)の連携及び災害対応力の向上のため、各公所(署)が参加し、南海トラフ巨大地震の発生を想定した「瑞穂区災害応急対策図上訓練」を実施しました。
------	--

取組名	防災をテーマとした講座		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	防災に関して個人や家庭、地域において必要なことを考えていただく機会を提供することで、防災に対する区民の意識の向上を図ります。			
取組概要	自然災害について知り、防災・減災のために地域や家庭でできる備えについて学ぶ講座を開催します。また、災害ボランティア等と連携し、区内の防災に関する情報を広く伝えます。			
令和3年度 目標	年1講座以上	目標値	実績値	
		実施	1講座	
実施内容	「水害に備え自助力を高める～水から命を守るために～」講座を開催しました。			

＜ 施策7 大規模地震に備え、河川堤防の補強を進めます ＞

取組名	山崎川堤防の耐震化		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	南海トラフ地震に備え、山崎川の堤防の補強を進めます。			
取組概要	山崎川の堤防は、南海トラフを震源とした地震により生じる液状化により沈下し、津波による浸水被害が発生することが想定されているため、液状化が発生した場合においても堤防の高さを確保するなど津波に対して粘り強い構造とするために、耐震補強工事を進めます。			
令和3年度 目標	山崎川堤防の耐震化	目標値	実績値	
		実施	実施	
実施内容	土市町、河岸町において山崎川堤防の耐震補強工事を実施しました。 【令和3年度堤防耐震化延長 1,320m(瑞穂区)、8,280m(山崎川全体)】			

【方針4 安心して安全に暮らせるまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
安心して暮らせると思う人の割合	85.9% (令和元年度)	87.3% (令和3年度)	90%
年間交通事故死者数	0人 (令和元年)	0人 (令和3年)	0人
犯罪率※	16区中3番目に少ない (令和元年:5.18件)	16区中2番目に少ない (令和3年:3.72件)	16区中1番 少ない

※ 犯罪率：人口1,000人あたりの刑法犯認知件数

＜ 施策8 犯罪や交通事故のない、安心・安全な地域づくりにつとめます ＞

取組名	交通安全・生活安全の推進		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	警察署	
目的	区民一人ひとりの交通安全意識や防犯意識を高め、交通事故や犯罪のない安心・安全な地域づくりにつとめます。			
取組概要	保育所・幼稚園、小学校等での交通安全教室の開催やふれあい給食の場などでの高齢者を対象とした交通安全啓発等を行います。また、警察署と連携を図りながら犯罪の発生状況を地域に周知するとともに、特殊詐欺被害防止など犯罪情勢に応じた効果的なパトロールや啓発活動を行います。			
令和3年度 目標	①交通安全啓発活動実施回数 ②青色回転灯パトロール実施回数	目標値	実績値	
		①70回以上 ②50回以上	①63回 ②34回	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故死ゼロの日街頭広報、春・夏・秋・年末の各交通安全市民運動、11月の自転車安全利用促進強調月間の期間中に啓発活動を行いました。(ふれあい給食における啓発は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。) ・区役所1階待合で特殊詐欺被害防止のDVDを流して、啓発を行いました。 			

＜ 施策9 安心して安全に利用できる道路や公園等を提供します ＞

取組名	交通安全施設の設置・維持管理		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	交通事故の対策が必要な箇所において、道路の交通安全施設を整備し、適正に維持管理します。			
取組概要	道路の状況やこれまでの事故の形態に応じて、防護柵の設置や路面標示、街路灯の設置、道路のカラー化、歩道の拡幅などの交通安全施設の設置・維持管理を実施します。			

令和3年度 目標	区画線、道路照明などの更新、設置	目標値	実績値
		実施	実施
実施内容	道路照明37基を設置しました。		

取組名	河川の清掃活動		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	山崎川の清掃や河川に関する情報の収集と提供を行うなど、地域貢献の活動を行っていただくことで、細やかな河川の維持管理を実施し、安心・安全で快適なまちづくりを実現します。			
取組概要	名古屋市と一般社団法人名古屋建設業協会とは、道路、河川及び公園に関する清掃並びに情報提供に関する協定を平成23年12月に締結しています。 瑞穂区では毎年、会員約140名の方が参加して、可和名橋からかなえ橋までの山崎川と周辺道路での清掃活動などを行っていただいております。			
令和3年度 目標	清掃ボランティア活動の実施	目標値	実績値	
		実施	実施	
実施内容	一般社団法人名古屋建設業協会の協力を得て、石川大橋から新瑞橋の間の河川敷と散策路で清掃活動を実施しました。			

取組名	公園愛護会・街路樹愛護会・川を美しくする会の支援		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	地域のみなさんとの協働により、安心・安全で清潔な公園・街路樹・河川を維持します。また、活動を通じて地域のみなさんが交流し、楽しみながら社会貢献できるように支援します。			
取組概要	公園愛護会・街路樹愛護会・川を美しくする会のみなさまには、清掃や除草活動、異常発見時の通報などにご協力をいただいております、地域のみなさんで結成されたこれらの会の活動を支援します。			
令和3年度 目標	公園愛護会の設立数	目標値	実績値	
		24団体	25団体	
実施内容	公園愛護会からの要望により、花苗等の提供を行うとともに、「花壇づくり講習会」を開催し、公園の緑化・美化活動や花壇づくりの支援を行いました。また広報なごや区版等の媒体を用い、新規愛護会募集のPRを行いました。			

取組名	歩道のバリアフリー化の推進		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	障害者や高齢者の方が安心して安全にまちに出られるように、歩道のバリアフリー対策を進めます。			
取組概要	公共交通の乗り換え経路や、利用者の多い官公庁等を結ぶ経路においては、視覚障害者誘導用ブロックを順次設置しており、更に充実させるとともに、適正に維持管理します。また、歩道で勾配がきつく、高齢者や障害のある方の通行に支障がある場所においては勾配改善を実施します。			
令和3年度 目標	歩道のバリアフリー化の推進	目標値	実績値	
		実施	実施	
実施内容	パロマ瑞穂アリーナ付近に新しく視覚障害者誘導用ブロックを設置しました(延長 128m)。下山町、内方町で歩道の勾配改善工事を実施しました(延長 565m)。			

取組名	街路灯パートナー・まごころ遊具等の普及		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	市民・企業・行政の連携により、道路施設の持続的な維持管理や公園の魅力アップをめざします。			
取組概要	<p>【街路灯パートナー】 企業のみなさまなどから定額のご寄附をいただき、街路灯のパートナーとなって電球の球切れがないかなど見守っていただきます。</p> <p>【まごころ遊具・なごやかベンチ】 市民や企業のみなさまからのあたたかいメッセージの付いた遊具・ベンチをご寄附いただき、公園に設置します。</p>			
令和3年度 目標	広報なごやでの募集の広報	目標値	実績値	
		実施	実施	
実施内容	広報なごや区版等の媒体を用い募集のPRを行いました。			

< 施策10 家庭と地域における防火対策を進めます >

取組名	住宅用火災警報器の設置及び作動確認の推進		区分	継続
担当課	消防署	関係部署(所)		
目的	火災を早く発見し、未然に防ぐだけでなく、火災による死者や負傷者を減少させます。			
取組概要	各事業所や共同住宅への防火査察及び高齢者への防火指導時に、住宅用火災警報器を設置するとともに、既に設置済のご家庭に対しては、定期的な作動確認を行うよう適切な管理、交換を啓発します。 また、秋・春の火災予防運動期間中にはポスターの掲示や広報及びイベント、訓練等において啓発します。			
令和3年度 目標	①高齢者防火指導実施件数 ②防火査察実施件数	目標値	実績値	
		①230件 ②780件	①90件(新型コロナの影響) ②840件	
実施内容	高齢者への防火指導や事業所への防火査察を行い、住宅用火災警報器の設置及び維持管理の啓発を行いました。			

【方針5 きれいで快適なまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
ごみのポイ捨てが少ないと思う人の割合	78.5% (令和元年度)	76.9% (令和3年度)	83%
以前に比べ犬のフンを放置する人を見かけなくなった人の割合	64.3% (令和元年度)	67.4% (令和3年度)	75%

< 施策11 きれいで住みよいまちづくりを進めます >

取組名	クリーンキャンペーンの実施		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	環境事業所	
目的	快適な環境づくりを推進します。			
取組概要	「環境デーなごや2021」の一環として、区内全域で一斉清掃活動に取り組みます。			
令和3年度 目標	クリーンキャンペーンの実施	目標値	実績値	
		実施	中止 (新型コロナの影響)	
実施内容	新型コロナウイルス感染症の影響により中止			

取組名	新瑞橋クリーン作戦の推進		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	保健センター・環境事業所・土木事務所・消防署・上下水道局瑞穂営業所・交通局野並営業所・交通局桜通線運転区	
目的	快適な環境づくりを推進します。			
取組概要	美化推進重点区域である新瑞橋バスターミナル周辺の清掃活動を地域団体や関係する公所との連携を図りながら実施します。			
令和3年度 目標	新瑞橋クリーン作戦の推進	目標値	実績値	
		実施	実施	
実施内容	5月から毎月1回新瑞橋バスターミナル周辺の清掃活動を実施しました。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止の月あり。			

< 施策12 持続可能な循環型都市をめざします >

取組名	ごみの分別推進		区分	継続
担当課	環境事業所	関係部署(所)		
目的	可燃ごみに混入されてしまう資源について、分別を推進することでごみの減量と資源化の向上の両立を図ります。			
取組概要	<p>【家庭系ごみ】 分別が不十分な集合住宅を選定し、立ち番による分別指導や各戸へのポスティングによる啓発を行います。また、集団資源回収を行う団体を通じ、古紙、衣類、布類の資源化啓発を行います。</p> <p>【事業系ごみ】 大規模オフィスビルへの立入指導を行い、事業系古紙の資源化を重点的に指導します。</p>			
令和3年度 目標	①家庭系ごみの分別推進 ②事業系ごみの分別推進	目標値	実績値	
		実施	①実施 ②中止(新型コロナの影響)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・分別の不十分な集合住宅に対し、分別指導やポスティングによる啓発を実施しました。 ・集団資源回収を行う団体を通じ、古紙等の資源化啓発を行いました。 ・大規模オフィスビルへの立入指導については新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止しました。 			

取組名	3R行動の促進		区分	継続
担当課	環境事業所	関係部署(所)		
目的	長年の活動により市民に浸透している3R(Reduce, Reuse, Recycle)について、プラスチック・紙製容器包装の資源分別率が低下しつつある現状の改善を図ります。			
取組概要	広報冊子の配布により、ごみ・資源の処理量や処理コスト、分別した資源のゆくえ等をわかりやすく伝えます。また、処理施設の見学会を開催し、実際のごみ・資源の処理現場を体験していただくことで、3Rへの取り組みへの意義を伝えます。			
令和3年度 目標	広報冊子の配付及び見学会の開催	目標値	実績値	
		実施	実施 (一部新型コロナの影響で中止)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・年度初め及び年度末の引っ越しの時期に、区役所にゴミ案内所を設置したほか、小学校での出前講座などの広報活動を行いました。 ・処理施設の見学会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止しました。 			

取組名	なごやか収集の実施		区分	継続
担当課	環境事業所	関係部署(所)		
目的	ごみ出し等の困難な方々の快適な暮らしをサポートします。			
取組概要	高齢者や障害者の世帯において、ごみ・資源を所定の排出場所まで出すことが困難な場合に、一定の条件を満たせば、各戸の玄関先にて収集を行います。			
令和3年度 目標	なごやか収集の実施	目標値	実績値	
		実施	実施	
実施内容	要望のあった方に対して、相談受付や自宅での面談を行い、対象となる方について「なごやか収集」を実施しました。			

取組名	山崎川の水辺の生き物観察教室などの 環境学習の機会づくり		区分	継続
担当課	南区公害対策室	関係部署(所)		
目的	持続可能な社会の実現に向けて、区民一人ひとりが環境問題を自らの課題としてとらえ、主体的に行動できるようにします。			
取組概要	山崎川親水広場における水辺の生き物観察教室をはじめ、身近な自然の魅力に触れたり、環境にやさしい暮らしについて知っていただく機会づくりを行います。			
令和3年度 目標	環境学習の参加者数	目標値	実績値	
		のべ800人以上	67人	
実施内容	<p>下記、環境イベントを3回開催しました。(区民まつりの中止に伴い環境デーなごやコーナーが中止となりました。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑のカーテン栽培講座(5月、新型コロナウイルス感染症の影響により、苗の配布のみ、参加者15人) ・山崎川の水辺の生き物観察教室(7月、山崎川瑞穂橋付近親水広場、参加者23人) ・環境エコクイズ(8～9月、ウェブにて実施、参加者29人) 			

＜ 施策13 人と犬猫が共生できるまちづくりを進めます ＞

取組名	愛犬クイズラリー山崎川		区分	継続
担当課	健康安全課	関係部署(所)		
目的	犬の適正な飼い方について、犬を飼っていない人も含めた地域の方のマナーアップを図ります。			
取組概要	犬の散歩が多い山崎川沿道で、区保健環境委員と協働で愛犬クイズラリーを開催することにより、イベントを楽しみながら飼い方のマナーアップを呼びかけます。ゴール地点では、犬に関するブースを設置し、愛犬に関する相談などに対応します。			
令和3年度 目標	以前に比べ犬のフンを放置する人を見かけなくなった人の割合	目標値	実績値	
		70%	67.4%	
実施内容	10月25日から29日にかけて山崎川沿道で愛犬クイズラリーを実施しました。なお、新型コロナウイルス感染症の影響によりゴール地点でのブースの設置は中止しました。			

取組名	犬や猫の適正な飼い方の啓発推進		区分	継続
担当課	健康安全課	関係部署(所)		
目的	イベント等を通じて犬猫の適正飼養を啓発することにより、飼主のマナーアップを図ります。また、災害時のペットの安全対策について、地域全体への周知を図ります。			
取組概要	犬や猫による迷惑防止活動の一環として、立て看板や啓発ラミネートポスターの配布、忌避方法の紹介や超音波忌避装置の貸出等を行います。また、キャンペーン形式での犬の飼主への啓発活動を行います。さらに災害時のペット対策のため、ペット同行避難訓練や災害講習を実施します。			

令和3年度 目標	イベントや講習等における啓発活動の 実施回数	目標値	実績値
		年3回以上	3回
実施内容	希望の方に啓発用の立て看板やラミネートポスター等を配布するとともに、飼主へ個別に指導等を行いました。また、山崎川の沿道及び狂犬病予防集合注射会場で啓発キャンペーンを実施しました。(ペット同行避難訓練は新型コロナウイルス感染症の影響により中止)		

将来像Ⅳ のびのびとすこやかに育つまち

【方針6 子育てを楽しむことができるまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
子育てしやすいまちだと思う人の割合	68.2% (令和元年度)	69.4% (令和3年度)	75%
児童虐待防止のシンボル「オレンジリボン」の認知度	21.4% (令和元年度)	21.1% (令和3年度)	50%

＜ 施策14 安心して子育てができるよう支援します ＞

取組名	安心して子育てができる環境の整備		区分	継続
担当課	保健予防課	関係部署(所)		
目的	妊娠期から切れ目なく支援をするために子育て総合相談窓口(子育て世代包括支援センター)が身近な相談先となるとともに、安心して子育てができるよう環境を整えます。			
取組概要	生後6か月頃の乳児を対象としたハーフバースデー記念撮影スポットを周知するとともに、身体計測や相談等ができるハーフバースデー相談事業を実施します。また、乳幼児の成長発達に関する知識普及の子育て教室等を実施します。			
令和3年度 目標	子育て教室等が役に立ったと思う人の 割合	目標値	実績値	
		95%以上	100%	
実施内容	ハーフバースデー記念撮影スポットは、新型コロナウイルス感染症の影響により縮小しましたが、14組の利用がありました。また、感染拡大防止を考慮し、オンラインで子育て講演会を実施しました。			

< 施策15 子育てしやすいまちづくりを進めます >

取組名	子育てしやすいまちづくりの推進		区分	拡充
担当課	民生子ども課	関係部署(所)	保健予防課	
目的	子育て世代の孤立の防止と子育てに関する不安解消等につとめます。			
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援者と協力し、未就園児とその保護者同士の交流の場である子育てサロン「さくらひろば」に加え、地域の飲食店で実施する出張子育てサロン「おやこカフェ」を新たに実施します。 ・瑞穂区子育て支援ネットワーク「さくらっこ」と連携し、子育てに関する各種イベント情報等の充実を図ります。 ・民生委員、児童委員による赤ちゃん訪問事業を実施します。 			
令和3年度 目標	さくらひろば参加者の満足度	目標値	実績値	
		90%以上	98.3%	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「さくらひろば」を8回、地域の飲食店で子育て中の親子がおしゃべりができる「おやこカフェ」を3回開催しました。 ・瑞穂区子育て支援ネットワーク「さくらっこ」と連携し、未就園児とその保護者同士が楽しく遊べる「さくらっこ交流会」を開催しました。 ・民生委員、児童委員による赤ちゃん訪問を行うとともに、わかりやすいカラー版の「瑞穂区子育て支援情報がいど」を制作して子育て家庭に配付しました。 			

< 施策16 児童虐待のないまちづくりをめざします >

取組名	児童虐待のないまちづくりの推進		区分	拡充
担当課	民生子ども課	関係部署(所)		
目的	児童虐待の防止に向けて、地域の方へ主体的に関わってもらえるよう意識づけます。			
取組概要	児童虐待防止推進月間にイベントによる啓発活動を行います。また、親支援プログラム講座の拡充を図ることで、区民の方に児童虐待の防止に係る理解をより深めていただける取り組みを推進します。			
令和3年度 目標	児童虐待防止のシンボル「オレンジリボン」の認知度	目標値	実績値	
		40%	21.1%	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・命の大切さや人の思いやりを感じる内容の「親子演劇会」を開催して、児童虐待防止の啓発活動を実施しました。 ・子育てに悩む保護者を応援するための親支援プログラム講座を実施しました。 講座「たたかない どころがない 子育て」全6回コース(令和3年度初実施) 講座「失敗から学ぶ これからの子育て」全7回コース ・大学生に向けた児童虐待に関する講義や区役所のロビーで大学生と児童虐待防止の啓発活動を実施しました。 			

< 施策17 働きながら子育てできるまちづくりを進めます >

取組名	多様な保育ニーズに応じた情報等提供事業の推進		区分	拡充
担当課	民生子ども課	関係部署(所)		
目的	保育所等の利用を希望する保護者等に対して、多様な保育サービスの内容等の情報を幅広く提供し、個々のニーズに即したきめ細やかな対応を行うことで、待機児童数ゼロを維持するとともに、利用保留児童数の削減につとめます。			
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> ・各保育所(35か所)情報などを記した保育案内冊子(電子版)を作製します。 ・職員等が保育所や児童館等に出向く等をして、保育施設の利用申込説明会及び相談会を実施します。 ・名古屋女子大学との連携事業を実施し、育児休業中の世帯に対して育児や保育所等に関する情報提供を行います。 			
令和3年度 目標	保育施設の利用申込説明会及び相談会の実施	目標値	実績値	
		25回	18回	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保育施設の利用申込説明会及び相談会の実施は、オンライン開催など開催方法を工夫して実施しました。 ・保育所入所までの手続きの流れや、関連サービス及び瑞穂区内の保育所情報などを記した保育案内冊子の電子版を作製し、区ウェブサイトで公開しました。 ・名古屋女子大学と連携し、時短料理教室、保育施設の利用申込説明会及び相談会を含む育児復帰応援講座(オンライン)を開催しました。 			

< 施策18 子どもたちが活発に交流できるまちづくりを進めます >

取組名	児童館事業の実施		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)	児童館	
目的	遊びを通じた体験や様々な交流を基にして、子どもの主体性・自主性・社会性を育むとともに、利用者や地域のニーズに寄り沿った児童館の役割の充実を図ります。			
取組概要	子育て支援の拠点として子と親の育ちの支援につとめます。また、移動児童館の実施や、福祉会館・地域の専門機関と協働した高齢者や地域住民の交流との充実につとめます。			
令和3年度 目標	児童館の利用者満足度	目標値	実績値	
		97%以上	95.0%	
実施内容	コロナ禍での開館となり、自由利用、クラブ、イベント行事の企画など、様々な制約の中での運営となりましたが、感染防止対策を講じながら、可能なかぎり開館を続けることにつとめました。			

将来像Ⅴ きもちに寄り添いやさしいまち

【方針7 健康でいきいきと共に支え合うまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
地域包括ケアシステム※の認知度	21.2% (令和元年度)	19.6% (令和3年度)	50%
週1日以上運動・スポーツ※をする人の割合	70.1% (令和元年度)	69.5% (令和3年度)	75%

※ 地域包括ケアシステム：高齢者ができる限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護・福祉が連携して必要とされるサービスを一体となって切れ目なく提供していく仕組み

※ 運動・スポーツ：ウォーキング(散歩、一駅歩きなど)や階段昇降等を含む

< 施策19 「地域包括ケアシステム」の普及・啓発を進めます >

取組名	地域包括ケアの推進		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)		
目的	地域包括ケアシステムが一人でも多くの区民に理解され、支える担い手になっていただきます。困っている方がサービス等を利用することにより、本人や家族の生活の質を高めていただきます。			
取組概要	出前講座や講演会、若年層に向けた認知症サポーター養成講座等を開催するとともに、各学区の会議等に参加し、地域の声を地域診断の取り組みに反映させます。また、各種広報媒体を活用した広報を実施します。			
令和3年度 目標	地域包括ケアシステムの認知度	目標値 50%	実績値 19.6%	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広報なごや区版に地域包括ケアに関する記事を4回掲載しました。この他、区役所1階市民課および保険年金課の待合で情報発信(4月～3月)を行いました。 ・区ウェブサイトにて地域包括ケアに関する動画を配信するページを作成しました。 ・各学区への集まりや会議に参加して講座等を行う「出前講座」のチラシを配布しました。 			

取組名	みずほフェスタ'21～つながる医療・介護・福祉の輪～		区分	拡充
担当課	福祉課	関係部署(所)	保健センター・社会福祉協議会	
目的	地域包括ケアシステムが一人でも多くの区民に理解され、支える担い手になっていただきます。困っている方がサービス等を利用することにより、本人や家族の生活の質を高めていただきます。			
取組概要	区役所をはじめ医療・福祉関係者が協働して企画・運営し、講演会やシンポジウム、各種講座を実施するイベントを開催します。また、関係動画を制作・配信し、自宅に居ながらフェスタの様子を楽しんでいただけるようにします。			

令和3年度 目標	参加者の満足度 (大変良かった・良かった)	目標値	実績値
		95%以上	93.3%
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・みずほフェスタ実行委員会を7回実施し、関係機関と協力して取り組みました。 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮して、11月19日に講演会を、11月8日～12日に作品展を開催しました。また、自宅等から参加できるよう「介護保険のサービスを利用して～当事者の家族の声を聴く～」の動画を制作して配信したほか、作品展の動画を後日、区ウェブサイトに掲載しました。 		

取組名	みずほっぺあんしん情報ツールの作製配付		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)		
目的	緊急時の高齢者への対応(医療を中心に)を支援し、高齢者にも日頃から万が一のときの備えを意識してもらいます。			
取組概要	緊急時に利用できる、医療情報等を記載したシート、ケース及び利用案内を作製し、民生委員を通じ、65歳以上のひとり暮らし高齢者及び75歳以上の高齢者のみ世帯に配付します。また、今まで配付した世帯に対して情報の更新についての案内をします。			
令和3年度 目標	高齢者実態把握調査対象者などに配付	目標値	実績値	
		対象者全員への配付実施	332枚 (新型コロナの影響により配付方法変更)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響で民生委員による高齢者実態把握調査の訪問調査を中止し、郵送による調査となったため、当初の予定どおりに配付できませんでした。 ・7月及び11月号の広報なごや区版に案内を掲載しました。 			

< 施策20 障害を理解し、お互いに助け合う地域づくりをめざします >

取組名	障害を理解し、お互いに助け合う地域づくりの推進		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)		
目的	障害のある人もない人もお互いに人格と個性を尊重し合いながら共に助け合っていける地域づくりを促進します。			
取組概要	<p>【若年層に向けた福祉教育の実施】 関係機関との連携により小・中学生に対して障害及び障害者に対する理解を深めていく取り組みを行います。</p> <p>【障害及び障害者に対する理解の普及・啓発】 障害及び障害者に関する正しい理解を深められるように講演会等を開催します。</p>			
令和3年度 目標	障害への理解に関する普及・啓発事業の開催	目標値	実績値	
		年2回以上	2回	

実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広報なごや区版に障害福祉に関する記事を掲載しました。 ・福祉教育は新型コロナウイルス感染症の影響で小学校1校、中学校1校にとどまりました。 ・11月30日から12月21日まで、区役所1階エレベーターホールにて小中学校特別支援教育児童生徒作品展を開催しました。
------	--

< 施策21 ちょっとした困りごと支援を拡充します >

取組名	ご近所での見守り・支えあい活動の推進	区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)	
目的	高齢者等の孤立を防止し、可能な限り自立した日常生活を営むことができる地域をめざします。		
取組概要	「地域支えあいマップづくり」を通して高齢者等を見守る「ふれあいネットワーク活動」をさらに推進するとともに、マップづくりに取り組んでいただく町内数を増やします。また「地域支えあい事業」の実施学区を増やし、高齢者等の個別支援活動の充実を図ります。		
令和3年度 目標	地域支えあいマップづくり取り組み町内会 数	目標値	実績値
		245 町内会	178 町内会 (令和3年度)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、マップづくりを実施しなかった学区(町内会)もありましたが、感染対策を講じて可能な範囲で実施しました。 ・「地域支えあい事業」については引き続き感染対策を講じた上で、実施可能な個別支援活動を行いました。 		

< 施策22 孤立させないつながりづくりを進めます >

取組名	老人クラブへの支援	区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)	
目的	高齢化が進む中、地域の中でいきいきと活躍する高齢者を増やしていきます。		
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブの会員増をめざして、広報なごやへの記事掲載(老人クラブの活動のPR等)をはじめ、行事を実施する際にPRチラシの配布や加入相談を行うなどの支援を行います。 ・瑞穂区老人クラブ連合会の愛称である「なごやかクラブ瑞穂」の普及を図ります。 		
令和3年度 目標	新規加入者数	目標値	実績値
		1 クラブ 1 名以上 (84 名以上)	34 クラブ 計 82 名
実施内容	10月号の広報なごや区版の特集面に「なごやかクラブ瑞穂」の活動を掲載するとともに、3月号には会員の募集案内を掲載しました。		

取組名	おでかけ応援ボランティア活動の実施		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	高齢であることや、障害があることに関わらず、安心していきたい場所に外出することができる地域をめざします。			
取組概要	一人での外出が困難な方、不安な方に対して、ボランティアが外出の付き添いや送迎を行う活動を実施するとともに、ボランティアの養成や効果的なPRを行い、一層の拡充につとめます。			
令和3年度 目標	おでかけ応援ボランティア活動件数	目標値	実績値	
		30件	9件(新型コロナの影響)	
実施内容	外出が困難な方への付き添いや送迎を行うとともに、ボランティア同士の情報共有や課題検討のための定例会を開催しました。			

取組名	福社会館事業の実施		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)	福社会館	
目的	地域で生活する高齢者の居場所・たまり場として仲間づくりを進めるとともに、健康でいきいきとした人生の支援を行います。また、地域福祉に貢献できる拠点としての活動を推進します。			
取組概要	新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮したうえで、生きがいづくり・健康づくり・仲間づくり・認知症予防、世代間交流等を目的とした事業に取り組みます。特にコロナ禍における高齢者のフレイル予防につとめます。			
令和3年度 目標	福社会館利用者の満足度	目標値	実績値	
		97%以上	92.5%	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じたうえで、実施可能な趣味講座や健康づくりの講座を開催しました。また、仲間づくり・憩いの場として各種サロンを開催したほか、認知症予防事業や「懐かし映画会」など回想法を活用した事業を開催しました。 ・児童館との世代間交流事業として3月に「オンライン発表会」、「ポッチャ交流大会」を開催しました。 ・閉館期間が約6か月半にわたったため、閉館中または開館しても利用できない方に対して、玄関前に複数のチラシ等(脳トレ、折紙、健康チェック表など)を設置し、フレイル予防につとめました。 			

＜ 施策23 健康づくり活動を支援します ＞

取組名	みずほ体操の普及と健康ささえ隊の活動支援		区分	継続
担当課	保健予防課	関係部署(所)		
目的	区民が主体的に健康づくりに取り組めるよう支援します。			

取組概要	みずほ体操を周知するとともに、健康ささえ隊が地域に浸透し、発展するよう区民まつりなどの区内の健康づくり会場での活動を支援します。		
令和3年度 目標	みずほ体操を知っている人の割合	目標値	実績値
		20%	15.8%
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保健センター事業やみずほフェスタにおいて、みずほ体操の紹介PRを実施しました。 ・保健センターで健康ささえ隊の定例会議を開催する等、活動を支援しました。 		

取組名	健康づくり事業・介護予防事業の実施		区分	継続
担当課	保健予防課	関係部署(所)		
目的	区民が主体的に健康づくりに取り組めるよう支援します。			
取組概要	区民が継続して健康づくりや介護予防に取り組むことができるよう、保健センター保健師等が区民の集いの場に出向き、健康講話や健康相談を行います。			
令和3年度 目標	週1日以上運動・スポーツをする人の割合	目標値	実績値	
		73%	69.5%	
実施内容	保健師等が地域サロンに出向き、計14回、のべ218人の方に健康講話を実施しました。			

取組名	医療情報カードの配付		区分	継続
担当課	保険年金課	関係部署(所)		
目的	休日・夜間の急病時にあわてず対応いただけるよう、受診可能な医療機関の情報を提供します。			
取組概要	休日・夜間に受診可能な医療機関の情報が掲載された、瑞穂区マスコットキャラクター「みずほっぺ」イラスト入りのカードを医療証とともに配付します。			
令和3年度 目標	医療証の新規取得者に配付	目標値	実績値	
		実施	実施	
実施内容	医療証の新規対象者に、休日・夜間に受診可能な医療機関の情報が掲載されたカードを配付しました。			

区政運営の取り組み

【方針8 区民サービスの向上】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
窓口サービスに対する総合満足度	96.5% (令和元年度)	96.5% (令和3年度)	100%
区政に関して知りたい情報が十分に得られていると思う区民の割合	32.2% (令和元年度)	42.8% (令和3年度)	40%

< 施策24 みなさまに満足いただける区役所づくりを進めます >

取組名	フロアサービスの実施		区分	継続
担当課	総務課・市民課・福祉課・保険年金課	関係部署(所)		
目的	来庁者が快適に手続きができるよう窓口サービスの向上を図ります。			
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所1階に庁内案内や届書記載補助などを行うフロアサービス員を配置します。 ・福祉課には福祉制度の案内を行う福祉コンシェルジュを配置します。 			
令和3年度 目標	フロアサービス員、福祉コンシェルジュ の配置	目標値	実績値	
		実施	実施	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所1階に庁舎案内や届書記載補助などを行うフロアサービス員を配置し、来庁されたお客様が快適に手続きができるよう窓口サービスの向上を図りました。 ・福祉課に年間を通じて福祉コンシェルジュを配置しました。 			

取組名	ICT等を活用した対応・便利な窓口サービスの案内		区分	継続
担当課	市民課・福祉課・保険年金課	関係部署(所)		
目的	区役所をより便利で快適に利用できるよう窓口サービスの向上を図ります。			
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人や障害のある方等への対応に当たり、必要に応じて、訳文やコミュニケーションのための機器等を活用します。 ・番号発券機等を設置し、快適な窓口環境を整備します。 ・3密回避や待ち時間短縮のため、混雑情報や各種証明取得等のための便利なサービス(日曜窓口など)を周知します。 			
令和3年度 目標	窓口サービスに対する総合満足度	目標値	実績値	
		100%	96.5%	

実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人等への対応に当たり、必要に応じて、訳文やコミュニケーションのための機器等を活用しました。 ・区ウェブサイトにて、市民課窓口の混雑状況をリアルタイムでお知らせする等、窓口の混雑回避につとめました。
------	--

取組名	門出のお祝い		区分	継続
担当課	市民課	関係部署(所)		
目的	お客様の幸せな門出をお祝いし、大切な記念を彩ります。			
取組概要	結婚・出産という人生の晴れのイベントを彩るため、「みずほっぺ」を用いた瑞穂区オリジナル婚姻届・出生届を配布するとともに、婚姻届を提出される際に自由に記念撮影していただけるよう1階総合案内横にメモリアルボードを設置します。			
令和3年度目標	オリジナル届書の配布及びメモリアルボードの設置	目標値	実績値	
		実施	実施	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口及び名古屋市公式ウェブサイトにて、「みずほっぺ」を用いた婚姻届及び出生届を配布し、結婚・出産という人生の晴れのイベントを彩りました。 ・婚姻届を提出される際に自由に記念撮影できるメモリアルボードを設置し、記念となる日を写真に残していただき、結婚という人生の晴れのイベントを彩りました。 			

取組名	窓口サービスの充実・接遇の向上・人材の育成		区分	継続
担当課	総務課はじめ各課	関係部署(所)		
目的	来庁されるお客様の満足度の向上を図るとともに、職員の人材育成に取り組みます。			
取組概要	区役所職員の接遇対応に重点を置いた研修などを実施して、窓口サービスの充実・接遇の向上及び人材育成に取り組みます。			
令和3年度目標	窓口サービスに対する総合満足度	目標値	実績値	
		100%	96.5%	
実施内容	窓口における接遇対応や説明力向上を目的とした研修を実施し、窓口サービスの充実・接遇向上に取り組みました。			

< 施策25 区における総合行政を推進します >

取組名	区行政の推進		区分	継続
担当課	企画経理室	関係部署(所)		
目的	区民の視点からまちづくりを進めるために区民が区政に参画し協働しやすい環境づくりを推進し、また、複雑かつ多様化する地域課題を解決するため区内官公所(署)等との連携強化を図ります。			
取組概要	区民会議や区民アンケート等の実施、区政運営方針の策定、区内官公所(署)長等で構成する区政推進会議を実施します。また、区まちづくり基金への寄附を通して、区民のみなさまや区にゆかりのあるみなさまのまちづくりへの想いを生かします。			
令和3年度 目標	区民アンケートの回答率	目標値	実績値	
		50%	45.0%	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・区政への区民参画を促し、区民意見を反映させるため、区民会議を開催しました。 ・区政運営に関して区民のみなさまがどう感じているかを客観的にとらえ、令和4年度区政運営方針の策定等に活用する基礎資料とするため、7~8月に2,000人を対象に区民アンケートを実施しました。 ・区における総合行政の推進を図るため、区内官公所(署)等で構成する区政推進会議を開催しました。(新型コロナウイルス感染症の影響により一部書面開催) ・区まちづくり基金について、リーフレットの配架や行政情報モニターによる周知を行いました。 			

< 施策26 区民への広報・広聴を充実させます >

取組名	広報の充実		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	区民ニーズにあった情報提供の充実を図るため、様々な媒体を活用し、わかりやすく積極的な広報につとめます。			
取組概要	広報なごや区版や区公式ウェブサイト、区情報コーナー、地下鉄瑞穂区役所駅の構内にある情報サテライト及びツイッターなどのSNSを活用するとともに、地域コミュニティ誌など様々なメディアを活用して、情報提供の充実を図ります。			
令和3年度 目標	区ウェブサイト総ページアクセス数 (トップページを含む全てのページ) 区公式ツイッターのフォロワーの数	目標値	実績値	
		425,000件以上 2,100件以上	441,125件 2,216件	
実施内容	区ウェブサイトでイベントの告知などを行うとともに、TwitterやLINEといったSNSも活用して広報を行いました。また、地域コミュニティ誌への記事掲載を行いました。			

取組名	瑞穂土木だよりの発行		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	区民のみなさまに、土木事務所の仕事を今まで以上に知っていただくことで、より親しまれる土木事務所をめざします。			
取組概要	瑞穂土木事務所の仕事や話題事項を掲載した「瑞穂土木だより」を年2回発行し、区政協力委員及び関係機関に配布するとともに、名古屋市公式ウェブサイトにも掲載します。			
令和3年度 目標	瑞穂土木だよりの発行	目標値	実績値	
		2回	2回	
実施内容	瑞穂土木だよりを9月と3月に発行し、市公式ウェブサイトにも掲載しました。			

取組名	地域懇談会等の実施		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	地域の意見や提案等を直接聴き、区政運営等に反映させるとともに、行政の取り組みについての広報を図り、区民の理解を深めることによって住みよいまちづくりを推進します。			
取組概要	区役所や区内の公所(署)、関係局職員が学区ごとに地域の方と直接、意見の交換を行います。			
令和3年度 目標	地域懇談会等の開催	目標値	実績値	
		実施	3回	
実施内容	女性懇談会：書面による開催 夕路学区地域懇談会：12月14日 御劔学区地域懇談会：1月18日			

取組名	明るい選挙の推進運動		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	選挙が公明かつ適正に行われ、区民の意思が政治に正しく反映される選挙の推進を図ります。			
取組概要	ふれあい区民講座の開催や区民まつりでのブース出展を行うとともに、小中高各学校の児童・生徒を対象にした明るい選挙ポスター書道展、選挙出前トークなどを開催することで、若者から高齢者まで地域に根ざした啓発活動を実施します。			
令和3年度 目標	選挙出前トーク実施校の 維持拡大	目標値	実績値	
		2校以上	0校 (新型コロナの影響)	
実施内容	小学校・中学校・高等学校を通じ、ポスター・書道作品を募集し、11月に区役所1階ロビーにて入選作品を展示しました。			